

2024年4月23日

各位

会社名 株式会社ピーエス三菱
代表者名 代表取締役社長執行役員 森 拓也
(コード番号 1871 東証プライム)
問合せ先 執行役員
サステナビリティ推進室長
宅野 伸二
(TEL. 03-6385-8016)

「建設現場施工管理サービス Buldee」の導入現場拡大に関するお知らせ

株式会社ピーエス三菱（本社：東京都港区 代表取締役社長執行役員：森拓也）は、4月1日より「建設現場施工管理サービス Buldee」※1（以下、Buldee）の導入現場を拡大いたしましたのでお知らせします。

当社は、中期経営計画 2022 において DX を活用した業務改革の推進を基本方針の一つとして掲げ、IT を活用した業務プロセスの効率化およびペーパーレス化の推進をアクションプランとして策定しています。また「建設業の 2024 年問題」という時間外労働上限規制の適用が始まり、業務効率化の取り組みは急務となっております。

その中で、当社は 2022 年度から Buldee の試行導入を開始し、対象現場を約 60 現場まで拡大させてきました。この試行期間の中で生じた課題を解決しながら成果を上げ、2024 年度から導入現場を拡大することを決定しております。これからは、新規の現場では原則導入し、既存の現場についても残工期を考慮しながら導入を進めていきます。

基本方針

- | | |
|---|-------------------------------|
| ① | 社会・環境課題の解決を事業機会とし成長を実現させる |
| ② | カーボンニュートラルの推進と新技術開発を追求する |
| ③ | DX を活用した業務改革を推進する |
| ④ | 事業環境変化や新技術に対応した人材育成と外部連携を強化する |

図-1 中期経営計画 2022 の基本方針

Buldee は、日々の工事における作業予定、車両の搬出入、揚重機や機材の使用予定等のすり合わせを行う「調整会議」、現場の安全を守るために必要な書類管理を行う「労務安全」、現場への出勤の管理を行う「入退場管理」という 3 つの機能を持ち合わせた建設現場で必要な施工管理業務の

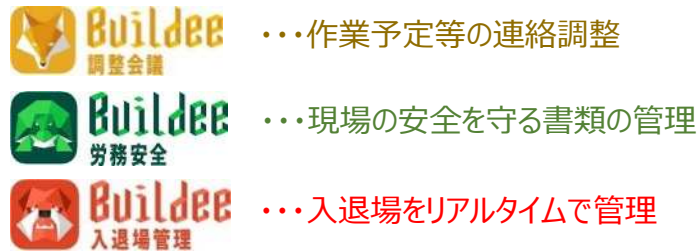


図-2 Buildee の各サービス

デジタル化・効率化をオールインワンで実現するウェブサービスです。パソコン、タブレットスマートフォンでいつでもどこからでも利用することができ、打合せ時間を大幅に短縮し業務効率を向上することが可能になります。また元請である当社だけではなく、下請けである協力会社についても業務効率化を図ることができ、建設現場全体の生産性を向上させることに繋がります。

当社は、Buildee の導入によって、建設現場の生産性を向上させ、蓄積されるデータから現場の様々な情報を収集、活用することで建設 DX を目指してまいります。

- ※1 Buildee は、株式会社リバスタ（本社：東京都江東区 代表取締役：高橋巧）が提供する建設現場における施工管理業務をサポートするクラウドサービス

以上